

プレス・リリース

平成25年度 企画展

第22回 日本陶芸展

JAPAN CERAMIC ART EXHIBITION 2013 XXII

百陶繚乱
日本一決定!

平成25年7月13日（土）～9月8日（日）



大賞・桂宮賜杯 らんさんさい「藍三彩 1301」（第1部）
かとう 加藤 きよかず 清和（京都府）

茨城県陶芸美術館

IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地（笠間芸術の森公園内）

TEL 0296-70-0011 / FAX 0296-70-0012

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

1 展覧会名

第22回日本陶芸展

英名：JAPAN CERAMIC ART EXHIBITION 2013 XXII

キャッチコピー： 百陶繚乱 日本一決定！

2 開催趣旨

A：短くいうと（132字）

日本陶芸展は実力日本一の陶芸作家を選定することを目指して、1971年（昭和46）から隔年で開催されてきました。第22回を迎える本展では、公募作品から選ばれた134点に招待作品15点、今回は第1回展優秀作品賞受賞者のゲルト・クナッパの追悼作品1点を加えた計150点を展示紹介します。

B：もう少し丁寧にいうと（212字）

日本陶芸展は、会派や団体にとらわれない実力日本一の陶芸作家を選定することを謳い、1971年（昭和46）から隔年のビエンナーレ方式で開催されてきました。第22回を迎える本展では、伝統、自由造形、実用の公募部門に応募された662点の作品から選ばれた134点と、重要無形文化財保持者（人間国宝）を含む招待部門作品15点、今回は第1回展優秀作品賞受賞者のゲルト・クナッパの追悼作品1点を加えた計150点を展示し、現代日本陶芸の最高水準を紹介いたします。

C：詳細にいうと（437字）

今回で第22回を迎える日本陶芸展は、1971年（昭和46）に創設され、隔年のビエンナーレ方式で開催されてきました。会派や団体にとらわれない実力日本一の陶芸作家を選定することを謳って設立され、歴代の大賞受賞者からは松井康成など重要無形文化財保持者（人間国宝）として活躍した作家を輩出してきました。当時の審査員には川端康成、白洲正子といった著名人も名を連ねました。

本展覧会は、公募部門と招待部門で構成されています。公募部門は伝統部門（伝統を踏まえた創作作品）、自由造形部門（用途にとらわれない自由な造形による作品）、実用部門（民芸、クラフト、プロダクトなど用途を持つあらゆる実用的な陶磁器）の3部門に分かれ、今回は662点の応募作品から134点が選ばれました。大賞・桂宮賜杯は加藤清和氏（京都府）、特別賞である茨城県陶芸美術館賞は星野友幸氏（東京都）が受賞しました。招待部門では、重要無形文化財保持者（人間国宝）鈴木藏氏の作品を含む15点、また今回は第1回展優秀作品賞受賞者のゲルト・クナッパの追悼作品1点を加えた計150点の力作により現代日本陶芸の最高水準を展示紹介いたします。

3 展示構成

招待部門：重要無形文化財保持者を含む実行委員会推薦の招待作家

公募部門：第1部 伝統部門、第2部 自由造形部門、第3部 実用部門

4 主催等

主 催：茨城県陶芸美術館、毎日新聞社

後 援：文化庁、朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、NHK水戸放送局、笠間市

特別協賛：TOTO

5 会期

平成25年7月13日（土）～9月8日（日） 51日間

6 開館時間

午前9時30分から午後5時まで（入場は午後4時30分まで）

7 休館日

月曜日（ただし、7月15日〔月・祝〕，8月12日〔月〕は開館，7月16日〔火〕は休館）

8 会場

茨城県陶芸美術館 地階企画展示室

9 観覧料

一般700（550）円，高大生500（400）円，小中生250（200）円

※（ ）内は20名以上の団体料金

※ 夏季休業期間を除く土曜日は高校生以下無料

※ 満70歳以上の方及び身体障害者手帳，療育手帳，精神障害者保健福祉手帳をご持参の方及び付き添いの方（ただし1人につき1人まで）は無料

10 関連行事

(1) 受賞者と金子賢治館長とによる鼎談^{ていだん}

平成25年7月27日（土） 加藤清和氏（大賞・桂宮賜杯受賞者）
星野友幸氏（茨城県陶芸美術館賞受賞者）
金子賢治（当館館長）

(2) 受賞作家によるワークショップ

平成25年8月3日（土）
講師：石嶋哲彦氏（文部科学大臣賞受賞者）

(3) 県内入選作家によるアーティストトーク

会期中の週末2～3回を予定
講師：小林浩，松井康陽，山路和夫，飯沼耕市，澤田勇人，牧野修一，寺本守，東香織，
根本峻吾，浜岡満明，羽石修二，福野道隆，小峰尚，富川秋子の各氏〔14名〕

※ 詳細は，後日ポスター，チラシ，ホームページ等でご確認ください。

11 連絡先

茨城県陶芸美術館

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地（笠間芸術の森公園内）

TEL 0296-70-0011 ／ FAX 0296-70-0012

展覧会担当 学芸課 首席学芸主事 武石 洋（たけいし ひろし）

E-Mail takeisi.hirosi@mail.ibk.ed.jp

広報担当 企画管理課 主任学芸主事 中島 淳（なかじま あつし）

E-Mail kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

12 当館ホームページ <http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

13 次回企画展のご案内

「没後50年 板谷波山展」平成25年10月5日（土）～12月8日（日）

※ 主な受賞作品
写真を掲載する際には、下記の作品キャプションを必ず併記してください。



準大賞・日本陶芸展賞

「Rin」 (第1部)

はたいし しゅうじ
畑石 修嗣 (佐賀県)



優秀作品賞・文部科学大臣賞

「N-FLOWER」 (第2部)

いしじま あきひこ
石嶋 哲彦 (栃木県)



特別賞・茨城県陶芸美術館賞

ねりつぎ
「練継花器」 (第1部)

ほしの ともゆき
星野 友幸 (東京都)